

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2013年3月10日

No 303

発行者ELIC編集委員会 谷口利男  
105-0004 東京都港区新橋4-24-3  
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601  
郵便振替 00130-3-358078 ELIC編集委員会

# ELIC

1部100円

# まもろう！雇用と生活、地域経済

## 電機情報産業リストラシンポジウムを開催、たたかいの前進を

2月5日(火) 18時30分～20時35分にかけて都内・大塚「東京労働会館」7Fラパスホールにて、東京地方労働組合評議会(東京地評)と電機・情報ユニオン東京支部が共催して「電機情報産業リストラシンポジウム」を開催しました。この集いには、11労組・6団体・電機11職場から55名が参加しました。(取材に2社が来ました)



司会は菊池光男東京地評組織局長(左写真)が行い、主催者挨拶を伊藤潤一東京地評議長(右写真の左)が行い、

連帯挨拶を斉藤全労連組織局長(右写真の中)と今井電機懇代表(右写真の右)が行いました。

パネラー報告は、最初は大木一訓労働運動総合研究所(労働総研)大企業問題研究会責任者(日本福祉大学名誉教授)が労働総研の責任者としてまとめた「電機リストラ提言」(全文は労働総研HPに掲載)について、その内容を5項目のポイントに整理され30分程度で的確に報告して頂きました。続いて、伊澤明八王子労連労働相談センター所長より八王子労連内での6年間取り組んだ実践的教訓を報告し、米田徳治電機・情報ユニオン委員長は、電機情報産業で起きているリストラの特徴とたたかいについて報告がされました。

電機の職場からNECの人減らし嫌がらせ等について小山光男さん、日本無線の三鷹製作所の閉鎖と650人の早期退職について東健郎さん、ラピスセミコンの製品移管された宮崎に出向しなければ雇用の継続が無いと「解雇」された闘いについて加藤孝さんが報告を行いました。

質疑のなかで、JMIU日本IBM支部からロックアウト解雇のひどさと闘いについて発言がありました。

閉会挨拶は、電機・情報ユニオン東京支部の市毛一実副委員長が行いました。



### 今月号の紙面

- ①電機情報のリストラシンポを開催
- ②ビジネスと人権に関する指導原則  
電機リストラ約15万人になる
- ③13春闘「統一ビラ」全国配布
- ④関西電機懇「13春闘の集い」  
電機大手8社の決算内容
- ⑤13春闘、金属労働者集会参加  
パナ若狭の高裁判決日が確定
- ⑥私の自慢「バックリング」小山さん
- ⑦電機・情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、政策学習会の案内  
アンケート集計結果、集積回路